

ながら、引き続き行うとのことですが。

問 大震災時の倒木や枯れ木がそのまま残っている場所が多くあります。改善・整備を県に強く要望していただきたいと思いますが、どうですか。

答 経済環境部長 企業や地域住民、ボランティア等の各種団体が行う植栽活動に対し支援を行うとともに、県に引き続き整備を要望していききたいと思います。

問 蓮沼浜公園は、市外からの利用客も多く、九十九里地域の核となる施設だと思います。今後、機能強化も必要だと思いますが、どのように働きかけていくのか伺います。

答 市長 関係機関に積極的に働きかけ、情報提供や情報収集の協力、市としての要望活動などを横断的に行っていきと考えています。

防災対策について

問 台風の影響で長期の停電が発生したことに伴い、蓮沼交流センターでも停電が発生しました。非常電源は、設置されているようですが、避難施設としての機能は弱いように思われます。設備の強化について伺います。

答 総務部長 蓮沼交流センターは、津波避難施設として建物の3階以上を避難階としていることから、非常電源の電力供給については3階以上と

なっています。今後、非常電源設備の機能強化について、検討していききたいと思います。

問 隣接している道の駅も台風で被害を受け、機能が停止しました。災害時に発電機等の防災設備を使用できるように、また、通信機器や燃料を備蓄する必要があると思いますが、どうですか。

答 経済環境部長 災害時に地域貢献ができる施設にしていけるよう、関係機関との協議等を進めながら、検討していききたいと思います。

問 台風に伴う大雨の際は、市内各所で床上・床下浸水が多数発生しました。蓮沼地区でも停電による県営蓮沼地区湛水防除施設の機能停止があり、消防団が排水作業を実施したことで大きな被害にならずに済みました。湛水防除施設の整備状況について伺います。

答 経済環境部長 この施設は県営事業で、市および横芝光町の流域の湛水を防除している施設です。設置当初の想定では、停電時は電力復旧が早期に見込まれることから、非常用発電設備の設置はしていません。日常点検は委託していますが、大規模改修等の整備等は行っていませんでした。

今後、停電時に、施設の機能回復が早急にできるよう、関係機関へ要望していきと考えてます。



萩原善和 議員
はら よしかず
さんむ21

企業誘致について

問 成田空港のC滑走路の運用時期について伺います。

答 総務部長 2029年度の供用を目指していくとされています。

問 圏央道の松尾横芝インターチェンジから大栄インターチェンジまでの開通時期および、開通に伴い市に企業を誘致する場所はあるのか伺います。

答 総務部長 開通時期は、令和6年度の見込みであると公表されています。市で保有している一団の土地としては、日向の森が約46haあります。その他の候補地としては、圏央道の松尾横芝インターチェンジ周辺が挙げられますが、埋蔵文化財等の土地利用規制など、課題となる部分があります。

問 誘致する企業が決定してからインフラ整備等を行うのか、それとも工業団地を造成して誘致活動を行うのか伺います。

か伺います。

答 総務部長 工業団地およびこれに係るインフラ等の整備には、多大な経費を要することから、企業から立地条件等の意見を聞きながら、候補地の選定を行い、企業誘致を進めていくこととなると考えています。

問 企業を誘致する場合、優遇措置等を考えているか伺います。

答 総務部長 企業が立地する際、固定資産税の納税相当額を、奨励金として交付する支援策の創設について、準備を進めています。

問 企業誘致には、都市マスタープランの見直しが欠かせないと思うが、今後の対応について伺います。

答 都市整備課長 勉強会等を行い、見直し箇所を抽出して、対応していきと考えています。

問 松尾地区の県道58号線、通称空港道路や、国道126号線沿線的大部分は、農業振興地域に指定されていると思います。そのため、企業が進出したくても出来ない状況です。また、現在、田越地区で行われている湛水防除事業が、3年ほどで終わると聞きました。その場合、その地域は、農業振興地域の除外申請が出来るのか伺います。

答 経済環境部長 除外申請は、土地改良事業完了後から8年を経過した農地で可能となります。除外申請に